

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公開番号】特開2000-119368(P2000-119368A)

【公開日】平成12年4月25日(2000.4.25)

【出願番号】特願平11-289522

【国際特許分類】

C 08 G	18/78	(2006.01)
C 08 G	18/73	(2006.01)
C 08 G	18/77	(2006.01)
C 08 G	18/79	(2006.01)
C 09 D	175/04	(2006.01)
C 09 J	175/04	(2006.01)
C 09 K	3/10	(2006.01)

【F I】

C 08 G	18/78	Z
C 08 G	18/73	Z
C 08 G	18/77	Z
C 08 G	18/79	A
C 09 D	175/04	
C 09 J	175/04	
C 09 K	3/10	D

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月6日(2006.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

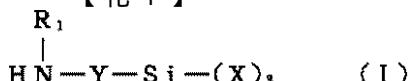
a) 2~30重量%のイソシアネート基含量(NCO, MW 42として計算)と、0.2~4.5重量%のアルコキシラン基含量(Si, MW 28として計算)をもち、
b) 場合により反復エチレンオキシド単位を含み、
c) Siに結合したアルコキシ基に対するイソシアネート基の当量比が1.0:0.05~1.0:2.5である

湿分硬化性化合物であって、前記百分率が湿分硬化性化合物の重量に基づき、アルコキシラン基が、

i) 2.0の最小平均官能価をもち、少なくとも50重量%のポリイソシアネート付加物を含むポリイソシアネート成分(但し、湿分硬化性化合物がエチレンオキシド単位を含む場合には、ポリイソシアネート成分は2.4の最小平均官能価をもつ)と、

i i) 式I:

【化1】



(式中、

Xは100未満でイソシアネート基に対して不活性な同一又は異なる有機基を表し、但しこれらの基の少なくとも1個はアルコキシ基であり、

Yは炭素原子数1～8の直鎖又は分枝鎖アルキレン基を表し、

R₁は100以下の温度でイソシアネート基に対して不活性な、スクシネート基以外の有機基を表すか、又は湿分硬化性化合物が反復エチレンオキシド単位を含む場合には、R₁は式：

-Y-Si-(X)₃ (II)

に対応する基を表してもよい)

に対応するアミノ化合物

の反応生成物として組み込まれている前記湿分硬化性化合物。

【請求項2】

湿分硬化性化合物の重量に基づき、3～25重量%のイソシアネート基含量(NCO, MW 42として計算)と、0.2～4重量%のアルコキシラン基含量(Si, MW 28として計算)をもつ請求項1に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項3】

アルコキシラン基がポリイソシアネート付加物とアミノ化合物の反応生成物として組み込まれている請求項1または2に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項4】

アルコキシラン基が(シクロ)脂肪族結合イソシアネート基を含むポリイソシアネート付加物とアミノ化合物の反応生成物として組み込まれている請求項1または2に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項5】

前記ポリイソシアネート付加物がイソシアヌレート基、ビウレット基、アロファネート基、イミノオキサジアジンジオン基及び/又はウレトジオン基を含む請求項4に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項6】

前記ポリイソシアネート付加物が1,6-ヘキサメチレンジイソシアネートから製造される請求項5に記載の湿分硬化性化合物。

【請求項7】

前記湿分硬化性化合物が水に安定に分散することができない請求項1～6のいずれかに記載の湿分硬化性化合物。

【請求項8】

結合剤が請求項1に記載の湿分硬化性化合物を含む1成分塗料、接着剤又はシーラント組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

利用可能な有機ジイソシアネートの例としては、1,4-テトラメチレンジイソシアネート、1,6-ヘキサメチレンジイソシアネート、2,2,4-トリメチル-1,6-ヘキサメチレンジイソシアネート、1,12-ドデカメチレンジイソシアネート、シクロヘキサン-1-3-及び-1,4-ジイソシアネート、1-イソシアナト-2-イソシアナトメチルシクロヘキサン、1-イソシアナト-3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキサン(イソホロンジイソシアネート又はIPDI)、ビス-(4-イソシアナトシクロヘキシル)メタン、2,4'-ジシクロヘキシルメタンジイソシアネート、1,3-及び1,4-ビス(イソシアナトメチル)シクロヘキサン、ビス-(4-イソシアナト-3-メチルシクロヘキシル)メタン、',',','-テトラメチル-1,3-及び/又は-1,4-キシリレンジイソシアネート、1-イソシアナト-1-メチル-4(3)-イソシアナトメチルシクロヘキサン、2,4-及び/又は2,6-ヘキサヒドロトルイレンジイソシアネート、1,3-及び/又は1,4-フェニレンジイソシア

ネート、2,4-及び/又は2,6-トルイレンジイソシアネート、2,4-及び/又は4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート、1,5-ジイソシアナトナフタレン並びにその混合物が挙げられる。